

# 児童・生徒のスクールバス運行に関する要望書

平成 21 年 8 月 4 日

山古志地域委員会 様

山古志小・中学校 PTA

会 長 齋 藤 勝

山古志小・中学校の通学路は、人通りが少なく、歩道が十分に確保されていません。また、新潟県中越地震以後、山古志の知名度が上がったこと等から、年間を通して、工事関係や観光客など地域外の車輛の交通量が非常に多くなりました。

特に 2 メートルの降雪のある冬期間は、上記に加え、降雪により道幅が狭くなり、車の通るすぐ脇を歩かなければなりません。除雪によりできる雪壁は児童・生徒の目線より高いため、見通しが非常に悪くなり、車の接近が直前まで分かりません。また、雪崩の恐れもある等、児童・生徒の通学の安全が確保されているとはいえない状況です。

現在、長岡市立学校遠距離通学児童生徒通学支援及び通学費補助金交付要綱（以下要綱）により、山古志地域では、小学校にあつては通学距離が片道 2km 以上の区域、中学校にあつては通学距離 4km 以上の区域についてスクールバスを運行していただいています。しかし、区域内の児童・生徒は、上記のような安全の確保されていない通学路を徒歩で通学しています。私たち子を持つ親として、心配は絶えません。

以上のことから、先日の PTA 臨時総会で協議した結果、スクールバスは遠距離通学の支援ではありますが、地域の通学路状況を勘案いただき、スクールバス運行による児童・生徒の安全確保が必要ということになりました。

地域の明日を担う子どもたちの安全を確保することは、地域全体にとっても重要な問題です。

つきましては、山古志地域委員会で地域の問題として協議いただき、さらには市への要望・提案の案件として検討していただきたく要望します。

## 記

### 1. 要 望

スクールバス運行による児童・生徒の安全確保について協議していただき、市へ要望・提案していただきたい。

#### ○要望

- (1) 要綱に示されている距離内の地区であっても、通学路や地域の特性・状況により、児童・生徒の通学の安全確保のためスクールバスを運行する。

- (2) 上記について通年の運行が不可能な場合、降雪により特に危険となる冬期間について、児童・生徒の通学の安全確保のためスクールバス運行をする。
- (3) 上記実施に伴う要綱の改定。

## 2. 通学路に関して理解いただきたい地域の特性・状況

山古志地域の通学路は、以下の点で児童・生徒の交通安全確保に不安を抱えています。特に冬期間はバスに乗車しなければ登下校ができない状況にあります。

### (1) 年間を通して

- ・児童・生徒数の減少により、一人で徒歩通学している地区がある。
- ・集落を少しでも離れると人通りが少ない。
- ・震災後、工事車両や観光客など、地域外の車が多く、防犯上危険も多い。
- ・十分な街灯が確保されていない。
- ・歩道が十分に確保されていないため、車道を歩いている。
- ・山の峰に沿った道路であるため、カーブが多く見通しが悪い。

### (2) 冬期間において

- ・降雪により道幅が狭くなり、車道を歩いているため車との距離が近くなる。
- ・カーブが多いうえ、児童・生徒の目線以上の雪壁ができるため、見通しがさらに悪くなり、車の接近が直前まで分からない。
- ・両側に雪壁ができ、車がスリップした場合、児童・生徒の逃げる場所がない。
- ・雪崩が発生することがあり危険である。
- ・降雪時は、吹雪など悪天候の場合が多く、歩ける状況ではない。
- ・クローバーバス利用について検討したが、現在の台数・運転手の数等の不足により、全ての児童・生徒が利用するのには困難がある。

## 3. その他

資料1：冬期間における通学路危険箇所点検記録

(平成20年3月調査及び平成21年修正)

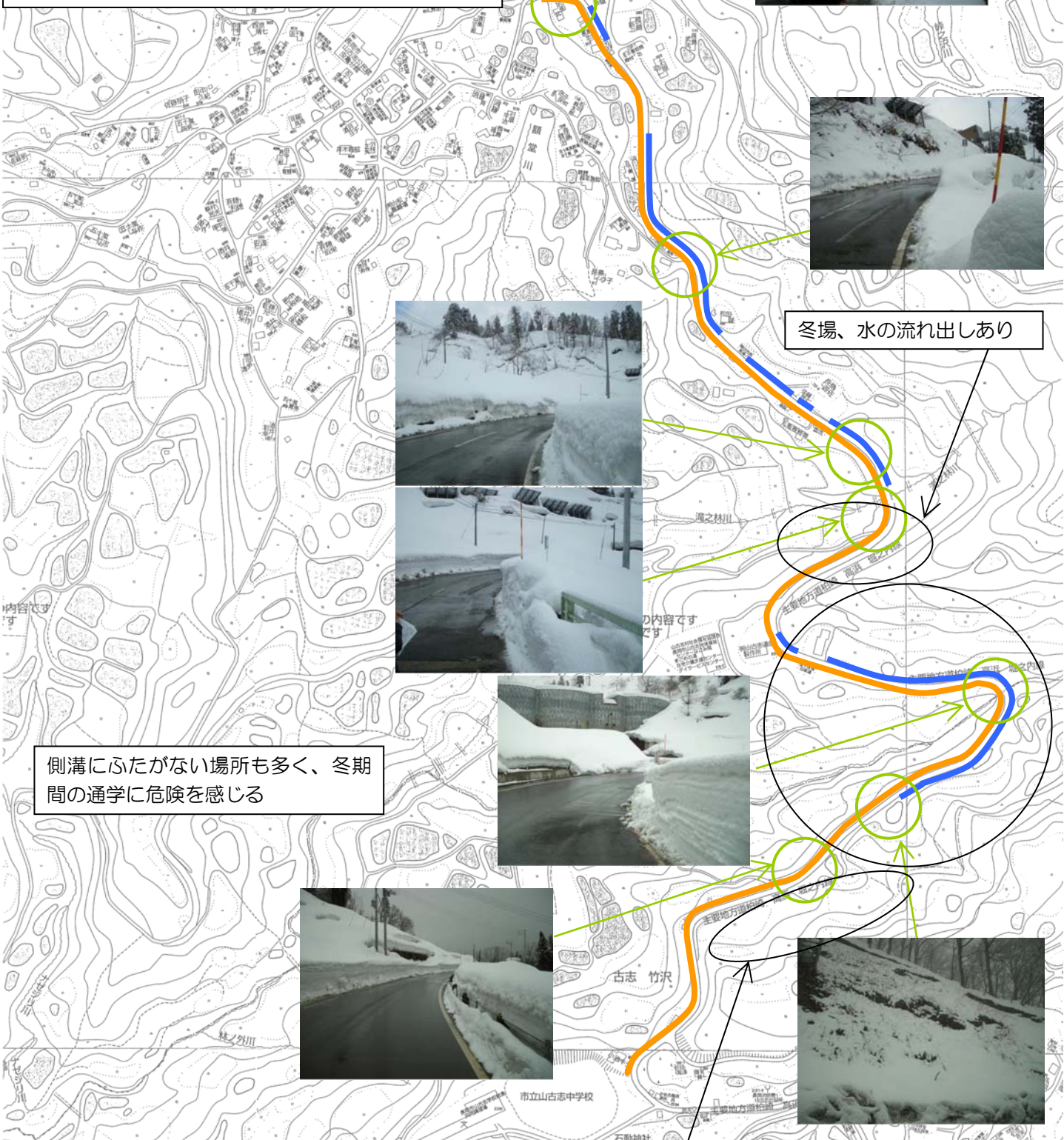
資料2：危険箇所の注意喚起看板設置箇所

(PTA 育成部 平成21年4月設置)

主にカーブが危険である（下校時は左カーブ）。カーブで出会った自動車は驚いた表情で中央から反対車線に入ることが多かった。対向車があったり、スリップすると逃げ場がなく、危険だと感じた。

中学校付近で吹雪に出会ったが、前を向いて進めず、視界も悪かった。

依然より朝夕は交通量が増えており、冬期間は特に危険だと感じた（雪壁のため、歩行者は直線にならないと気づかない。専用の歩道がない状態では、通学路として認定できないのではないか。）



側溝にふたがない場所も多く、冬期間の通学に危険を感じる

冬場、水の流れ出しあり

- 側溝にふたなし・設置要望力所
- 歩道未整備・設置要望力所

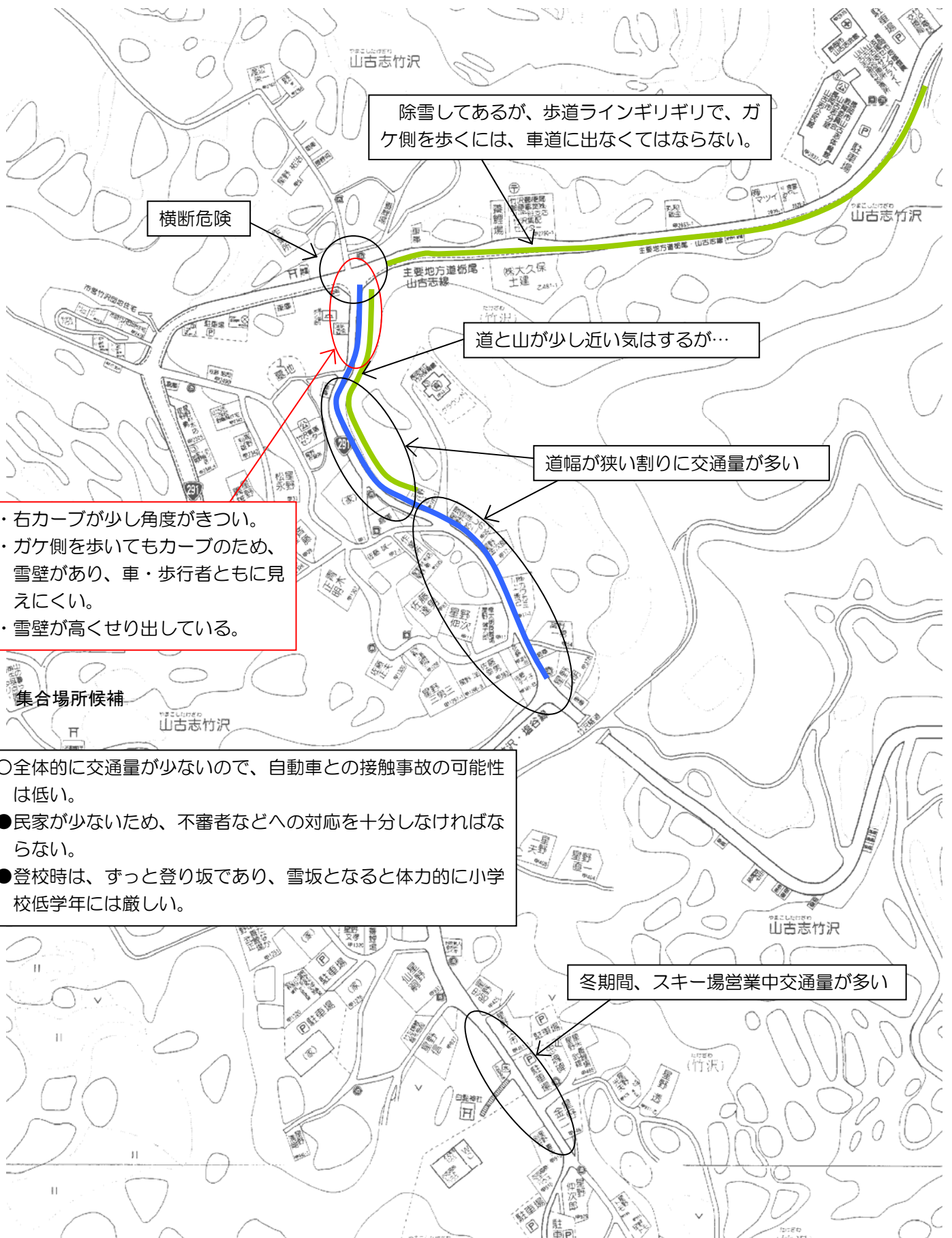
積雪時雪崩に注意が必要

所用時間

二丁野（スキー場）→支所 20分

支所→二丁野（スキー場） 25分

竹沢地区



- ・右カーブが少し角度がきつい。
- ・ガケ側を歩いてもカーブのため、雪壁があり、車・歩行者ともに見えにくい。
- ・雪壁が高くせり出している。

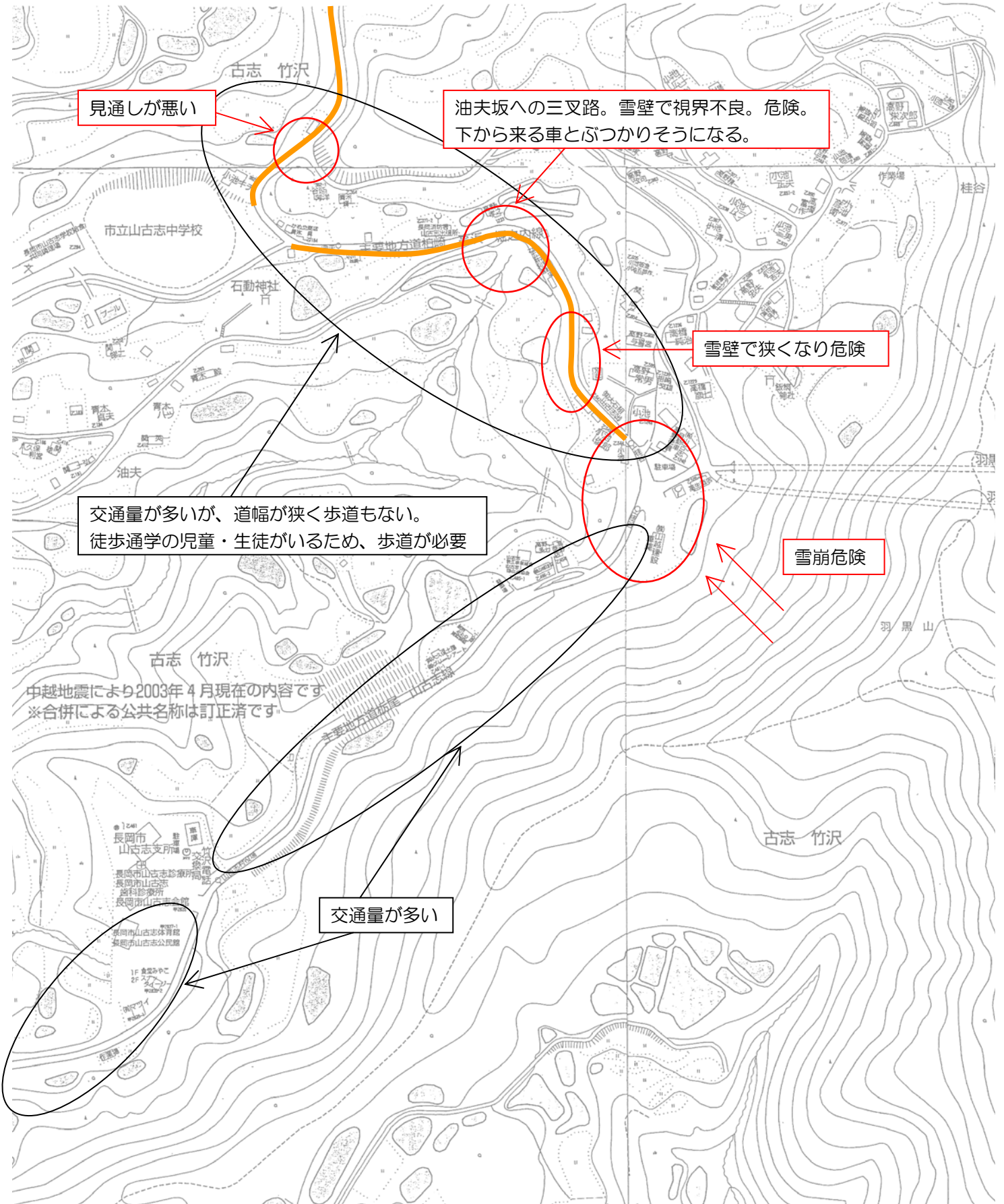
- 全体的に交通量が少ないので、自動車との接触事故の可能性は低い。
- 民家が少ないため、不審者などへの対応を十分しなければならない。
- 登校時は、ずっと登り坂であり、雪坂となると体力的に小学校低学年には厳しい。

— 側溝にふたなし・設置要望力所

— 歩道未整備・設置要望力所

所用時間  
支所→学校 15分  
学校→支所 15分

# 桂谷地区



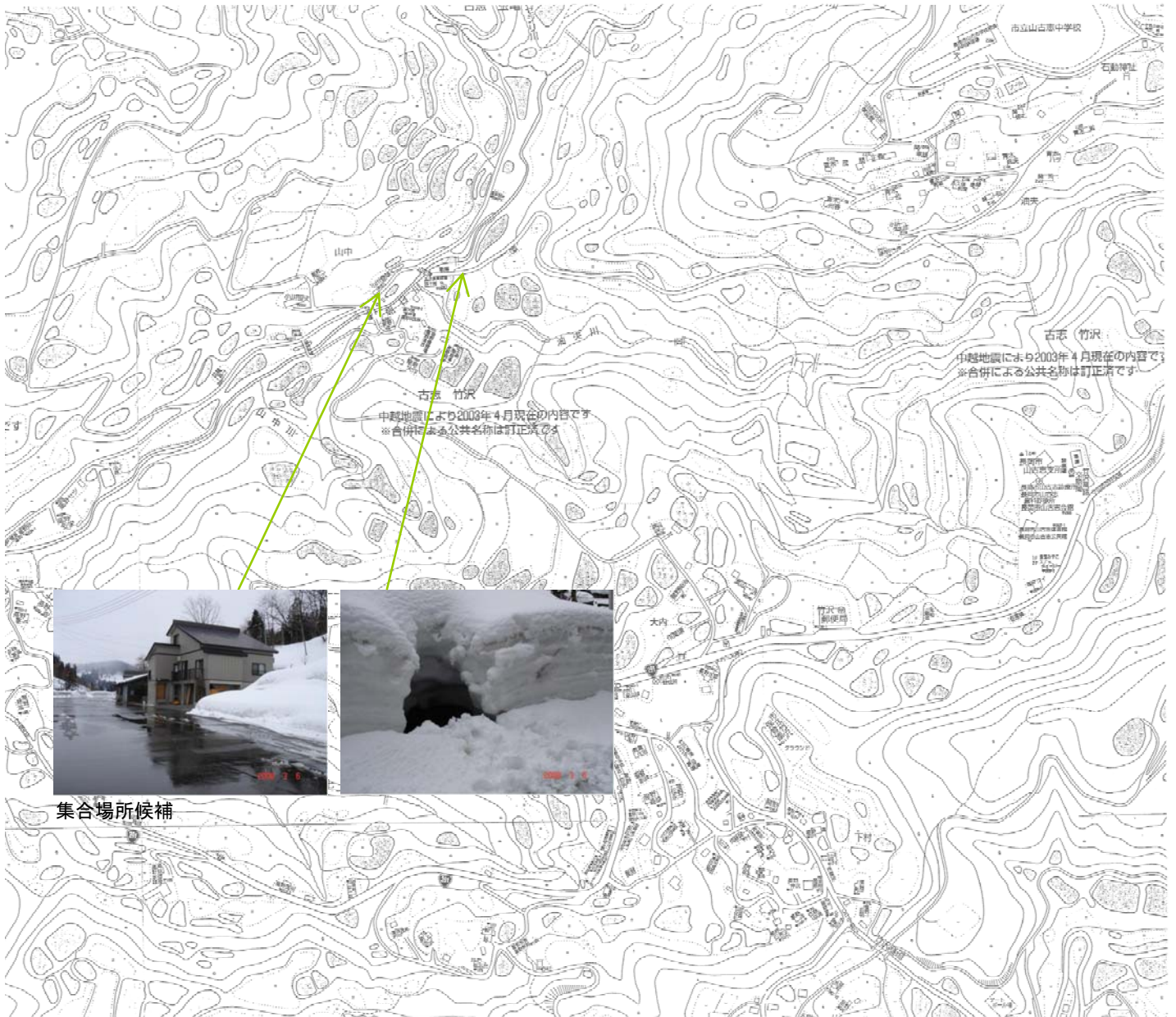
- 側溝にふたなし・設置要望力所
- 歩道未整備・設置要望力所

所用時間

山中橋→学校 27分

学校→山中橋 20分

## 山中・油夫地区



○全体的に交通量が少ないので、自動車との接触事故の可能性は低い。

●民家が少ないため、不審者などへの対応を十分しなければならない。

●登校時は、ずっと登り坂であり、雪坂となると体力的に小学校低学年には厳しい。

— 側溝にふたなし・設置要望力所

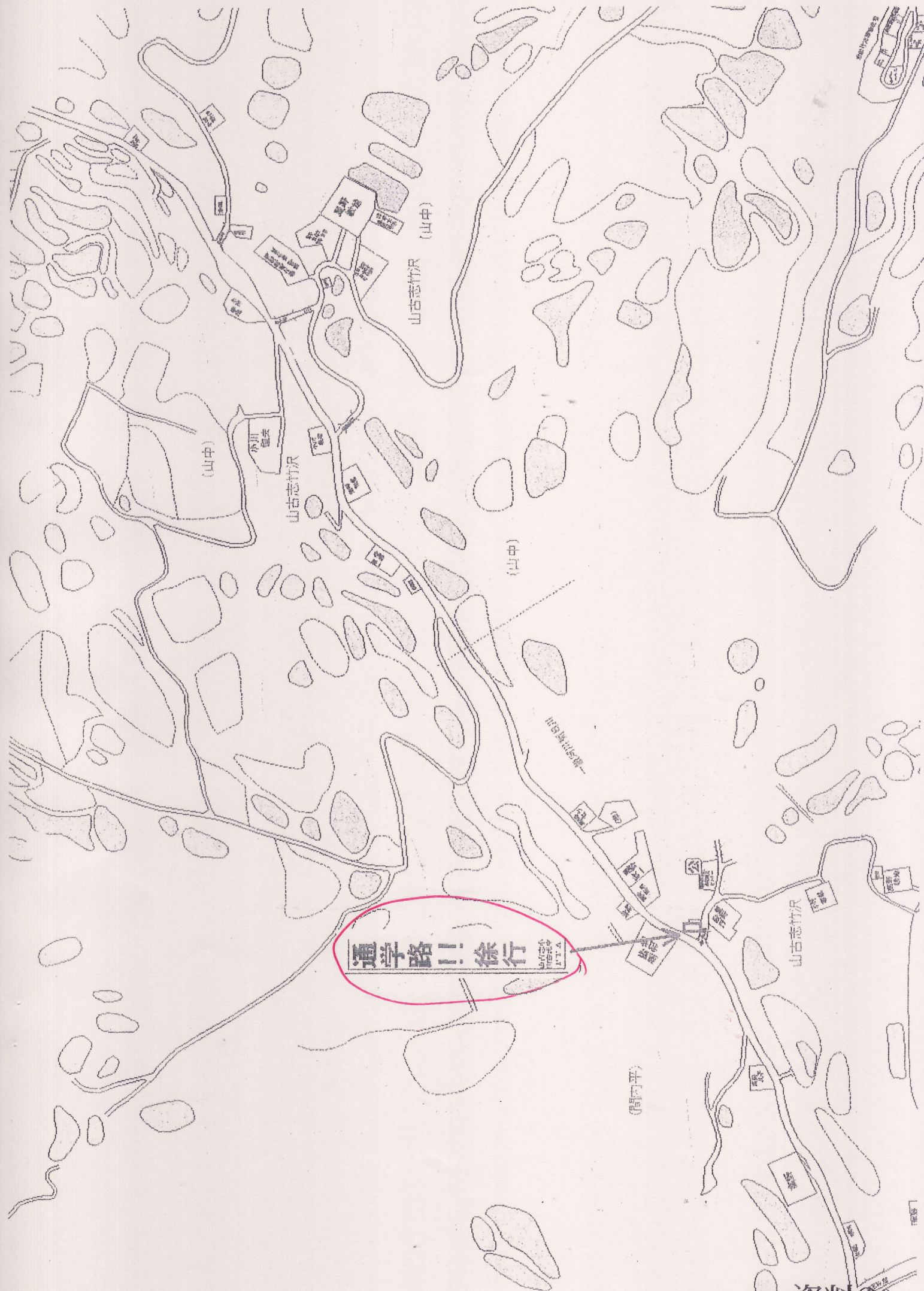
— 歩道未整備・設置要望力所





通学路II: 徐行  
山古志東竹沢  
L11A







とびだすな

通学路!! 徐行

大久保 土建

主要地方道栃尾・山古志線

山古志竹沢

山古志虫會



通学路!! 徐行

山古志小  
山古志中  
PTA

山古志虫

主要地方道柏崎  
高浜・堀之内線

山古志線・宮城・磯原線

駐車場 (P)

金子 建築 作業所

山古志 通信 製作所

山古志地区 福祉センター  
山古志地区 福祉センター  
山古志地区 福祉センター  
山古志地区 福祉センター  
山古志地区 福祉センター



なすびとび  
なすびとび  
なすびとび

徐行 通学路!!  
徐行 通学路!!  
徐行 通学路!!

グラウンド

墓地



なすだびと  
山古志小  
PTA

通学路!! 徐行  
山古志小  
PTA

山古志竹沢

山古志竹沢

羽黒上ノ平

山古志

油夫